

掲載日：2010年12月12日

# 丹沢ボラネット瓦版 2010年8～11月号 No.77

## 新世話人代表挨拶

この度、丹沢大山ボランティアネットワーク世話人代表になりました杉山勉です。

若い頃は丹沢大山をよく歩いておりました。当時の塔の岳（地元では塔ヶ岳と呼ぶ）は尊仏小屋しかなくブナ林に覆われた山頂で、蛭ヶ岳も鬱蒼とした山頂でした。久しぶりに訪れた丹沢は樹々も少なく、その変貌ぶりに驚くとともに以前の丹沢山地を思い出しました。

現在「グリーントフ」に所属し、里山の自然観察会などを開催しておりますが、近頃体力的に丹沢大山へはなかなか遠のいておりますが、体のゆるす限り皆様のグループに参加したいと思っております。前・奥津代表のようにできないと思いますが、頑張りますので、皆さまのご協力のほどよろしくお願いいたします。

生きているということは 誰かに借りを作ること

生きているということは その借りを返していくこと

誰かに借りたら 誰かに返そう

誰かにそうしてもらったように、誰かにそうしてあげよう

生きていくということは、誰かと手をつなぐこと

つないだ手のぬくもりを、忘れないでいること

## PT（登山道利用実態）調査報告

平成22年のゴールデンウィークは記録的な晴天が続く中、5月2日の午前8時から午後3時にかけて実施されました。

調査に参加されましたボランティアの方々、大山山頂では早朝から夕暮れまでの日帰り登山、塔ノ岳（1泊2日）、蛭ヶ岳（2泊3日）の泊まりによる調査等、深く感謝申し上げます。



登山者で賑わう調査ポイント



富士山もクッキリと望めました

### 大山

表: 登山道利用実態調査結果（大山）

方面	西沢の頭	唐沢峠	見晴台	下社	ヤビツ峠	合計

上り人数	1	10	440	2020	442	2913
下り人数	10	47	1490	790	289	2626

## 塔ノ岳

表: 登山道利用実態調査結果(塔ノ岳)

方面	丹沢山	新大目	大倉	熊木沢出合	合計
上り人数	235	625	830	4	1694
下り人数	291	236	955	8	1490

## 蛭ヶ岳

表: 登山道利用実態調査結果(蛭ヶ岳)

方面	蛭次	丹沢山	檜洞丸	合計
上り人数	41	129	28	198
下り人数	50	120	29	199

## 平成22年度夏休み親子自然探検隊実施報告

毎年恒例行事となっている今年の親子自然探検隊が7回目となりました。スタッフも何回もお手伝いいただいた方が多く、慣れているので頼もしく感じました。

今年は過去最高の200名の応募があり、この親子探検隊の人気は毎年好評でうなぎのぼりに参加者が増加しています。応募者の中から37名を選出し、スタッフ15名を足して総勢52名の体制で実施しました。

当日事前にロープを張る為、スタッフの一部は山北駅を7時30分に集合、門田先生は前日筑波大学で講義がありましたが、トンボ帰りで参加していただきました。

今年は昼食後の休み時間に行っていたブランコの木が切られていたので、男の子達は堰堤からの飛び込みを飽きることなく喜んで何回も何回も飛び込んでいました。

中には飛び込みたくても飛び込めない女の子もいましたが、うれしかったのは皆でその子をサポートして一緒に飛び込もうとしていたことでした。

帰宅したら下記のようなメールが届いていました。

「今日はありがとうございました。親子で楽しませていただきました。息子は帰りの電車の中でもジャンプメンバーとともに親交を深めていました。最高の経験と思い出ができました。スタッフの先生方もどうかお疲れが出ませんように。まずはお礼まで」

悠久のロマンの化石との出会い、楽しい仲間との遊びの中から子供たちは水の大切さやその水を育てている丹沢の大切さをちょっぴり感じてくれたようでした。

子供たちのはじける笑顔、そしてそれをうれしそうに見守るスタッフ。

この親子探検隊が好評なのは、子供たちに対するスタッフの愛情に他ならないと思います。

事前準備で6月に行ったごみ拾い、草刈りや階段の補修。前々日に行った草刈り、ごみ拾い、トイレの清掃や飛び込み用の穴掘りや整備、コースの安全点検など、こういう事前の準備作業によってこの親子探検隊は事故も無く、楽しく安全に実施されています。

またコースの点検などいつも子供の立場になって考え、ご指導下さった門田先生、サポートを惜しまなかった自然環境保全センターの大木様、そして地元山北町役場生活環境課松田様、産業観光課の尾崎様、スタッフの方たち、皆様の熱心な協力があったからこそ行事を成功裏に収めることができたと思っています。

ご協力いただいた皆様に心からお礼申し上げます。



門田先生のお話（山北ふるさと交流センター）



ずぶぬれになつての川歩き

## 自然環境保全センターからのお知らせ

### 写真展「ヤマアカガエルのオタマジャクシと水の中の生き物たち」開催中

**期間** 12月26日(日曜日)まで

**場所** 神奈川県立自然環境保全センター 2階ブナの森ギャラリー

**時間** 午前9時～午後4時30分

**休館日** 月曜日（祝日の場合は開館します）、祝日の翌日の平日

**入場料** 無料

**内容** ナチュラリスト足立直義氏が撮影した、水の中の生き物たちのさまざまな瞬間をとらえた楽しい写真展です。

### 自然発見クラブ「クリスマスリース・お正月飾り作り」

**開催日** 平成22年12月12日(日曜日)

**時間** 午前10時～午後15時

**場所** 神奈川県立自然環境保全センター レクチャールーム、野外施設

**内容** センターの野外施設の自然観察と、蔓や稲わら等を使用したクリスマスリースやお正月飾り作りを体験します。

**定員** 30名

**参加料** 500円（材料費等）

## お問合せ・連絡先

神奈川県自然環境保全センター 自然保護課 大木伸一

〒243-0121 厚木市七沢657 電話：046-248-6682 ファックス：046-248-2560

丹沢ボラネット瓦版8～11月号（通巻77号）

2010年11月発行

丹沢大山ボランティアネットワーク（世話人代表 杉山勉）

神奈川県

のページの所管所属は [自然環境保全センター](#) です。